

6月補正予算

問財政課 (内線 335)

こどもの豊かな未来
富田林の豊かな未来へ

第2期吉村市政がスタート

新たな施策を盛り込んだ 補正予算を編成

令和5年度当初予算は、4月に市長選挙を控えていたことから、経常的な経費や義務的な経費を中心とした骨格予算を編成しました。

6月の市議会定例会において、重点的に進める政策的経費などを中心に盛り込んだ補正予算が可決されました。

今月号では、6月補正予算にて計上した主な事業を紹介します。

1 すべてのこどもを、みんなで応援するまちづくり

見守りおむつ定期便事業の実施

令和6年1月から富田林市民の乳児（0歳児）を養育する家庭を対象に、毎月1500円相当の子育て用品（おむつなど）を、1歳の誕生日まで「(仮称)見守り配達員」が配達します。

おむつなどの配達を通じて定期的に子育て世帯と関わりを持つことで、育児の悩み事やお困り事などを気軽に相談できる機会を設け、必要に応じてきめ細かな支援につなげます。

(960万円)

②訪問・配達

- ・おむつなどの手渡し
- ・保護者・こどもとの面談
- ・各種支援サービスの情報提供
- ・子育て相談



利用者

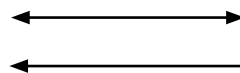
(仮称)見守り配達員



③連絡会議

- ・状況報告
- ・相談内容の共有

①申請・決定



④個別アプローチ

- ・必要に応じてきめ細かなアプローチ



市役所

2～3学期の小学校給食費を無償化

物価高騰による家計への負担を軽減するため、今年度の小学校給食費（2学期、3学期分）を無償化します。

(1億3421万円)

中学校給食費を30食分無償化

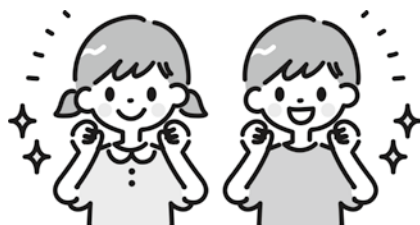
物価高騰による家計への負担を軽減するため、中学生の生徒一人当たり、令和5年10月～令和6年3月の間に実施する給食の中で予約した30食分を無償化します。

(2333万円)

下記の取り組みも実施します！

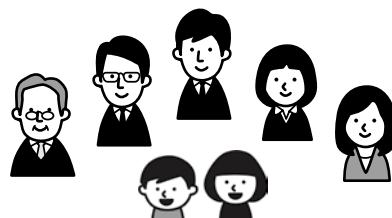
「(仮称) こどもの権利条例」の制定をめざします

市民全体でこどもの権利を理解し尊重する、こども一人ひとりの成長を守り、こどもの最善の利益を優先する社会の実現に向け、「(仮称) こどもの権利条例」の制定をめざします。



「富田林市こどもまんなか推進本部」の設置

国において示される少子化対策の推進や、本市独自の「こどもまんなか」社会に向けた施策を推進していくための庁内推進体制、「富田林市こどもまんなか推進本部」を設置します。



富田林版の「こどもまんなか」こども・子育て支援策を着実に実行し、「子育て世代から選ばれる魅力あるまち・富田林」の実現に向けて歩みを進めていきます。

2 すべての市民の暮らしを支える住民福祉の推進

認知症支援損害賠償保険の公費負担

認知症の人と家族が安心して外出できるよう、認知症の人の事故により損害賠償責任を負った場合に補償される個人賠償責任の保険料を公費負担します。

(59万円)



特定健診受診者へのポイント付与

特定健診の受診率向上を目的として、大阪府の提供するアプリ「おおさか健活マイレージアスマイル」を通じたポイント付与を行います。

(869万円)

難聴高齢者に対する補聴器購入助成

市の定める要件に該当する難聴の高齢者に対し、左右いずれかの耳に装用する補聴器本体1台分の購入にかかる費用を助成します(上限2万5000円)。

(125万円)



③ 人とまちが賑わい、地域の魅力と可能性を開くまちおこし・地域おこしを推進

金剛駅周辺の「ウォーカブル推進ビジョン」の策定

金剛駅周辺における、居心地が良く、歩きたくなる「ウォーカブルな空間づくり」を推進するため、まちの将来像や取り組みの方向性を示す「ウォーカブル推進ビジョン」を策定します。



ふれあい大通り
(イメージ図)

(109万円)

若者会議提案事業の実施

富田林市第2期若者会議からの施策提案を受け、若者への認知度向上などを目的とし、富田林寺内町を舞台にした周遊型の謎解きイベントを実施します。

また、若者が企画・運営し、来場者が文化芸術に触れることができる「(仮称)文化芸術イベント」を実施します。

(327万円)



④ 行財政改革・市役所改革の継続と市民サービス向上の両立を追求

戸籍証明書のコンビニ交付サービスの実施

市民の利便性の向上、窓口混雑緩和および証明書交付事務の効率化を目的として、マイナンバーカードを利用した戸籍証明書のコンビニ交付サービスを実施します。

(1533万円)



キャッシュレス決済機能付セミセルフレジの導入

各種証明書の発行手数料などの支払い用にキャッシュレス決済機能付きのセミセルフレジを導入します。

(808万円)



窓口発券機・窓口混雑状況確認システムの導入

新庁舎建設工事に伴って庁舎内の待合スペースが減少するため、窓口混雑の緩和や来庁前の混雑状況の確認を可能とするシステムを導入します。

(1427万円)

他にもさまざまな施策に取り組みます

・物価高騰下での事業継続を下支えするため、各事業者・団体に対する支援金を給付 (1億6248万円)

物価高騰などの影響を受けている事業者・団体の事業継続を支えることを目的として、保育施設、高齢者・障がい者施設をはじめとする福祉施設などや、医療機関、農業者および運送事業者などを対象とした支援金の給付を実施します。

・森林環境譲与税を活用した事業の実施 (804万円)

森林環境譲与税を活用し、森林整備にかかる方針の策

定や国産木材を使用した施設備品の購入などを実施します。

・ICTを活用した業務システムを導入した民間保育所などに補助金を交付 (225万円)

・校区交流会議・校区プログラム活動に対する補助金を交付 (160万円)

・金剛公民館・図書館の障がい者用駐車場屋根設置工事を実施 (598万円)

・LINE公式アカウントの機能拡張を実施 (231万円)